



目指すは「今まで以上🔥」の議会

燕市議会では本年度、議会改革委員会(9人)を設置。「市民目線」をキーワードに議会の在り方、運営方法、それらの改善策等を見直し、『改革』に挑んでいるところです。
令和3年4月～11月末までに委員会を7回開催。
議会事務室に集まった議員同士でも、日々熱い議論が交わされています。
今回は、議会で挑戦していく内容を整理し、市民の皆さんにお伝えします。



「チャレンジ!! 燕市議会」

5市/県内20市

委員会のインターネット公開

議会の視点

議会の会議は「公開」が基本。「その場に行かないと聞けない」では、時代に取り残される…。

「いつでも・だれでも・どこからでも」広く議会を公開せよ!



市議会のネット中継はこちら

4件

(令和4年1月1日現在)

議会アンケートへの回答数

回答数の少なさは議会のアピール不足!? いえいえ、まだ始まったばかりです。

「初の試み。まだまだこれから!」



ご参加ください! アンケート

県内第1位

(令和3年度)

議会トピックスの更新回数

更新回数は月3.1回で2位の2.7回、3位の1.3回を上回り県内トップ!(市議会独自調査)しかし全国にはさらなる強者も…。

「議会の現場は意外におもしろい!」



「燕市議会の現場からお伝えします」はこちら

6.8人/日

定例会の1日平均傍聴者数

今はコロナ禍でなかなか難しいですが、コロナが落ち着いたら、一度議会を傍聴してみませんか?

皆さんの声が、議員の励みです。(傍聴者数の最高数は平成25年6月17日の47人)

「議会傍聴のススメ!」



「傍聴のご案内」はこちら

燕市議会 5つのチャレンジ!

チャレンジ1

動画 ネット配信

令和4年度から、予算・決算の委員会もインターネットで公開できるよう、委員会室にカメラを設置する予定です。



挑戦 代表質問

各会派の代表質問を試行的に実施中。イチ議員の声ではなく複数の声として民意を届けます。



公表 議会のルール

議会にはルールがたくさん。しかし市民の皆さんはそのルールをほとんど知らないのが現状だと思います。



聴く 市民の声

QRコードから気軽に回答できるアンケートを作成しました。市民の皆さんとの接点を増やすべく始めた取り組みです。



公開 日々の活動

市議会HP「つばめ市議会の現場からお伝えします!」にて、日々の議会活動等を公開中。議会の姿、議員の姿が少しでも市民の皆さんに伝わるよう心がけています。



6会派

(全会派)

代表質問に挑戦した会派数

正確な答弁を引き出すため、質問内容は当局へ事前通告(一般質問も同様)して実施。

挑戦は続く!

「さらなる改善・検討」



3月議会からは生中継でも見られるようになります!

17条例+7ルール

注) 議会事務局が所管課となっている数

議会のルールを定めている条例数+細かい内部ルール

議員には「いつものルール」でも、初めての方にとっては摩訶不思議!。議会が見落としていた視点でした。

燕市ルール(例)

- ・質問の制限時間は「1人30分」(議場での一般質問)
- ・質問は「1議題につき1人3回まで」(委員会のみ)



燕市議会のルールはこちら

「議員しか知らない」では困る!

令和2年度比
1.7倍

15,732回

(令和3年12月31日現在)

議会ホームページアクセス数

令和3年度は、2年度と比べて、ほぼ倍増のアクセス数を達成見込み。今後も必要な情報を分かりやすく、タイムリーに伝えられるように。

「挑戦の成果? より分かりやすくを合言葉に!」



燕市議会HP

「市議会が変わったな～」と感じてくれる市民の数

???人/78,094人
(令和3年12月末日現在)



さまざまなことに取り組んでいますが、結局は「議員自らが変わらなければ」。それには強い思いが必要不可欠。

「今年も挑戦🔥」燕市議会にぜひ注目してください